

2020/1/26-2/1相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	2週続けて土日の天気が悪く、販売に急ブレーキがかかっている。出荷品目も少なくロットも出ていない状況だが、販売は総じて厳しい。2月になりポロニアやエニシダなど新しい品目が出てくれば流れも少し変わるだろう。
	苗物	何とか流れていた苗ものだがかなり厳しくなってきた。ランキユラスやジュリアンの高級苗など単価の張るものの販売が特に厳しい。パンジー・ピオラは配色の良い良品はまだなんとか動いている。
観 葉	大鉢・中鉢	耐寒性のあるものはそこそこ売れている。ユッカなどは品薄。アルティシマやベンガレンシスもよく売れている。
	小鉢	ポトスはまずまずの売れ行きだが、一般的に弱含み。
	ポット	出荷は増えていないが、売れはイマイチ。ヘデラの良品は売れている。
洋 蘭	コチョウラン	厳しい相場が続いている。フラワーバレンタイン用のミディの注文もあまりない。2月の月替わりで少し動くことを期待したい。
	その他	シンピ・デンドロともに厳しい。特にシンピのアーチが厳しく良品でもなかなか値段がつかない世界らん展の需要を期待したい。
	総括	コチョウランは大輪・ミディともに注文・引き等も少なく競売も非常に厳しい。月替わりの需要に期待したい。また、その他の属については世界らん展需要で少し引き合いが出てくるだろう。

販売状況コメント

長期に渡る曇天・雨予報もあり出荷も少ないが相場もかなり厳しくなってきたが、来週から月変わりとなる。なんとか悪い流れを変えていきたい。花鉢・苗ものについては年明け前から出続けている品目がきつくなってきており、エニシダやポロニアなどこれからの品目を集めていきたい。観葉は徐々に増えてきているが、相場はやや波がある。2月からに期待したい。ラン類は胡蝶蘭が厳しいが、世界らん展の需要に期待したい。

(株)フラワーオークションジャパン